

大人も元気アップ

2月21日、町民センターで「あびら女性の集い」が開催され、町内の女性150名が参加しました。

記念講演で講師を務めた塩谷隆治氏（笑華尊塾代表）は、今はココロの時代として、自らの経験から「イライラを減らして笑顔を増やすためのヒント」を伝授。会場は笑い声が溢れ、日常のイライラが解消されたような貴重な講演を聞くことができました。



子ども園民営化に向けて

2月23日、平成28年度から開始となるはやきた子ども園の民営化に向けた説明会が開催され、入園を予定している保護者や学校関係者など約30名が参加。運営事業者となる恵庭市の学校法人リズム学園が行う幼児教育について、動画などで園の様子が紹介され、熱心に耳を傾ける保護者も見られました。今後、町と保護者、同法人による協議が進められていく予定です。



47回目となった

第二成人式

昭和43年から続くこの行事は、厄年を迎える同世代の人たちが集まり、共に厄を払い健やかな一年を祈願しようと始めたのがきっかけで、40歳という年齢にちなみ「第二成人式」と名付けられました。年々参加者が減少傾向にある中、2月22日、早来神社には、前厄・本厄・後厄の男性20名が集り、一年の安全を祈願。交流会では、昔話に花が咲き、同世代が持つ悩みや仕事、社会環境などについて話が弾んだようです。



（今月の1枚）

安平町物産館

今月の1枚は、JR早来駅の駅舎に併設している安平町物産館です。町内外から利用者が訪れる当施設。どの様に利用されているのか、お話を伺ってきました。

量に買われていくファンもいるそうです。

気軽に「お立寄りください」

町民の方でも、「特産品の」を取り扱っている場所と認識している方も多いそう。特産品はもちろん、コーヒーなどを味わいながら交流できるスペースもあるので、「ぜひ遊びに来てもらえれば」と来訪を呼びかけていましたよ。

町民憩いの場

店内は明るくキレイで、様々なものが陳列されている。駅に併設されていることもあり、駅の利用者も多く訪れるの、どうか。

取材に伺った日は、カウンター席に2名の町民の姿。話しを伺うと常連の方らしく、コーヒーを飲みながら、居合わせた利用者や従業員と談笑を楽しんでいました。

話題の商品を求めて

最近では、新聞にも取り上げられ広報あびら2月号でも紹介したNPO法人ココカラが手掛ける商品を始め、近隣自治体などから訪れる方が増えたそうです。

その他にも、安平町の特産品やかしわ焼きを求められる方も多く、一度に大



営業時間 8時30分～18時
休館日 年末年始